

古河市が持続的に発展していくためには、すべての市民の力が欠かせません。古河市は、年齢や性別、国籍、障がいの有無といった「違い」を個性として認め合い、誰もが自由に活躍することのできる社会をめざして、皆さんと共に多様な個性が輝くまちづくりを進めていきます。

## New

## “第3次古河市男女共同参画プラン 2025-2029”を策定しました



古河市では、一人ひとりが自分らしく輝けるよう、家庭、学校、地域、職場などで、男女共同参画におけるさまざまな取り組みを進めてきました。そして、これまでの歩みを振り返るとともに、市民の思いや、時代の流れ、そして新しく見えてきた課題に対応できるよう、「第3次古河市男女共同参画プラン」を策定しました。

この新しいプランは、「互いの人権の尊重と男女共同参画の意識の醸成」、「ワーク・ライフ・バランスと女性活躍の推進」、「ダイバーシティ社会の実現に向けた環境の整備」の三つの基本目標を掲げ、2025年度から2029年度までの5年間で市の取り組む施策などを定めています。



## New

## “WLBガイドブック”配布中

古河市では、多様な働き方を実現し、「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養といった「仕事以外」の生活との調和を取り、その両方を充実させるワーク・ライフ・バランスを推進しています。

その取組のひとつとして「ワーク・ライフ・バランスガイドブック」を作成しました。誰もが自分らしく輝くためのヒントが詰まっています。ぜひご覧ください。



### 01 ワーク・ライフ・バランスとは？

ワーク・ライフ・バランスとは、働く全ての人が「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外」の生活との調和を取り、その両方を充実させる働き方・生き方のことです。

ワーク・ライフ・バランスが実現すれば、個人は心身共に充実しながら働くことができ、企業は社員を十分に引き出すことで、生産性の向上や持続的な発展につながります。そして、個人・企業・地域が活性化することで、社会全体にも活力が生まれることが期待できます。

ワーク Work (仕事) × Balance 相乗効果 Life (仕事以外の生活)

Check! ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事をほどほどにして、プライベートを充実させる」という考え方はありません。

「プライベートの充実により、仕事へのモチベーションが上がり、業務の生産性向上や成果に繋がっていく」というように、相乗効果を生むことが、ワーク・ライフ・バランスの目的です。仕事に費やす時間と、家庭や趣味、健康などに費やす時間を、社員がバランスよく調整できるよう取り組みましょう。

### 02 ワーク・ライフ・バランスはなぜ必要？

少子高齢化が進行し、労働人口が減少していくことにより、企業における人材不足が今後さらに深刻化していくと予想されます。

労働力を確保し、仕事以外の役割(子育て・介護、地域活動等)を抱える多様な人材に活躍してもらうためには、企業における働き方を見直し、柔軟な働き方が可能な制度・体制、職場環境づくりが重要となります。その有効な手段の一つとして挙げられるのが、「ワーク・ライフ・バランスの推進」と言えます。

企業力強化

- ・優秀な人材が集まる
- ・一人一人が能力を最大限に発揮できる
- ・生産性が上がる
- ・優秀な人材が定着する
- ・社会の役に立つことができる

業績アップ

ワーク・ライフ・バランスが実現すると...

- Point 01 経済的に自立可能な働き方ができる
- Point 02 健康で豊かな生活のための基盤が構築できる
- Point 03 多様な働き方・生き方が選択できる

内閣府「ワーク・ライフ・バランス推進ガイド」

## Events

## “WLB研修”を開催します

若手社員の早期離職は、多くの企業にとって経営上の課題となっています。この研修では、ワーク・ライフ・バランスの観点から、若者が求める働き方やキャリア観を理解し、ともに働きやすい職場を創るためのヒントを探ります。

当日は、「学生による先進企業訪問プログラム(裏面参照)」参加者による発表や鬼澤慎人氏による講演を行います。より良い職場づくりやマネジメントに関心のある方は、ぜひご参加ください。



講師 鬼澤 慎人 氏

日時：11月7日(金)14:00～

場所：野本電設工業コスモスプラザ

詳細・申込についてはこちらから▶▶





### 蔵人に学ぶ！日本酒&麴の多彩な世界

令和7年1月25日、青木酒造株式会社の蔵人・青木知佐さんを講師に迎え、セミナーを開催。元看護師の青木さんが家業の酒蔵を継ぐまでのお話しや、日本酒の世界に触れました。

参加者からは「女性がいきいきと活動する酒蔵で、男女共同参画が見えた」、「日本酒への思いを伺い、これまでの見方が変わった」との声が聞かれました。青木さんのお話しは、性別にとらわれず、キャリアを形成するヒントを与えてくれました。



### 生活に彩りを！ネイルの基礎知識を学ぼう

令和7年2月16日、株式会社Ngiftのネイリスト、天野菜々子さんを講師にお迎え、男女共同参画セミナーを開催。このセミナーは、心と身体をリフレッシュし、参加者お一人おひとりが自分らしく活躍できるきっかけづくりとすることを目的に開催されました。

参加者からは「自分をケアする時間が、日々の生活をより快適にし、仕事や地域活動での活躍につながる」といった声が聞かれました。市は、今後もこのような機会を提供していきます。

## Reports 学生による企業訪問を実施

高校生・大学生等を対象に、ダイバーシティやワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む市内企業を訪問するプログラムを実施しました。

学生たちは、トモエ乳業株式会社、三桜工業株式会社、古河市役所を訪問。社内見学や働く方々との意見交換を通し、自分らしい働き方を実践する先進的な取り組みに触れました。

このプログラムは、個性や能力を活かした進路選択や、働く意欲を高めるきっかけづくりを目的としています。学生による訪問結果のレポートは、今後、市ホームページなどで発信予定です。



## Applications 一行詩“男女の詩”投票受付中

男女共同参画とワーク・ライフ・バランスをテーマに募集した一行詩の二次選考を実施中です。

今年度は913作品という多数の応募の中から、一次選考を通過した10作品の力作が揃いました。

「性別にとらわれず、仕事と生活の調和の取れた社会」への思いが詰まった、心に響く作品への投票にぜひご参加ください。



## Applications “ゆめこらぼ”会員募集

すべての男女が互いに尊重しあい、共に手をたずさえ、一人ひとりが自分らしく輝き心豊かに生活できる社会を実現するために、市内で活動する団体、個人がイベント等での啓発活動を古河市と協働して行っています。

輝く未来のために、私たちと一緒に活動に参加してみませんか？

